

自主防瓦版

2024年
9月12日
(第143号)

延岡市
自主防災組織
連絡協議会
事務局
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率
組織数
281組織
組織率

85.10%
令和6年7月8日
現在

防災訓練は災害
時に役立ちます

Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。
「延岡市
自主防瓦版」
で検索してみてください。

無鹿3区防災講話

無鹿3区(平尾征一郎区長)は、令和六年七月六日(土)和田越公民館にて防災講話を行いました。

防災推進員から能登半島地震や南海トラフ地震について説明を受けました。地震時の映像を見て「揺れている時は、歩くことも困難だ」「家具の固定や耐感ブレーカーは必要」と話す住民の方もいました。

また、津波避難場所や能登半島地震における避難所運営について説明を受け、津波避難の大切さや避難所生活を理解することができました。なお、五月にディサードと一緒に無鹿第1街区公園まで津波避難訓練を実施しました。



【津波避難訓練】

富美山北団地防災検討会

富美山北団地自主防災組織(中村克幸会長)は、令和六年七月十三日(土)富美山北団地公民館にて防災検討会を行いました。

はじめに、防災推進員から能登半島地震における地震の要因、被害状況、地震火災、耐震対策及び家屋倒壊など必要な対策について説明を受けました。

また、共助の成功例として、助け合いによって救助した事例や避難所運営の事例について紹

介がありました。

次に、3グループに分けて自助・共助・公助についてグループ討議を行い、発表しました。自助として食料品の備蓄、共助として名簿の作成と見直し、公助として災害時のトイレの確保など今後の活動に繋がる意見を交換することができました。



【活発に意見交換しています】

大武1区防災訓練

大武1区自主防災組織(児玉旨喜会長)は、令和六年七月十四日(日)清高島公民館にて防災訓練を行いました。

はじめに、危機管理課渡邊幾太郎主事による命を守るために必要な「知る・備える・考える」の防災講話を受けました。

次に、防災推進員から担架作成や搬送要領について説明を受け、数名の方が実際に搬送を体験しました。

その後、心肺蘇生法及びAED取扱いについて説明を受けた後、実技を行いました。「毎年実施しているも忘れていた」「いざという時は勇気を持って実施したい」と話す住民もいました。最後

に、屋外に出て水消火器による消火訓練及び煙体験ハウスによる煙中歩行訓練を行いました。



【協力して搬送！】



【消火開始！！】

上平原区防災講話

上平原区自主防災組織(山本盛男会長)は、令和六年七月十九日(金)上平原公民館にて防災講話を行いました。

今回は、線状降水帯と風水害時の備え及び川遊びの危険箇所をテーマに説明を受けました。日本各地で発生している線状降水帯発生時の雨の状況や川の水が増水する様子など、映像で確認することができました。

また、川に潜む危険性についても、映像を交えて説明を受け、上流での雨に注意が必要なことや子供は静かに溺れることなど理解することができました。

中島町区防災講話

中島町区自主防災組織(牧野英治会長)は、令和六年七月二十一日(日)中島公民館にて防災講話を行いました。

防災推進員から地震・津波・風水害について説明を受けました。能登半島地震の映像を見て改めて地震・津波の怖さや備えの大切さを感じることができました。

また、平成17年台風14号の映像を見て浸水する前に避難を完了しておくことを再認識しました。最後に、心肺蘇生法及びAED取扱いについて説明を受け、実技を実施して訓練を終了しました。

無鹿 2 区防災訓練

無鹿2区自主防災組織（成合昭一会長）は、令和六年七月二十八日（日）に街区公園及び無鹿2区公民館で防災訓練を行いました。

午前10時に南海トラフ地震が発生したとの想定で訓練を開始しました。東海第1分団第9部（横山誠悟部長）及び放送による避難呼び掛けを聞いた皆さんは、指定された無鹿第1街区公園で受付を行い、その後、無鹿2区が管理する防災資機材を確認しました。

無鹿2区公民館では防災推進員より、地震には海溝型と内陸型に分類される事や屋内の安全を普段から確保し、避難行動出来る態勢を整えることが大切である事及びハザードマップから津波・洪水・土砂・高潮被害のリスクをそれぞれ確認して防災訓練を終了しました。



【防災資機材の展示・説明】



【熱い中、多くの参加者】



【消防団員募集中です】

愛宕東区防災講話

愛宕東区自主防災組織（永井明会長）は、令和六年七月二十二日（月）に恒富コミセンで防災講話を行いました。

防災推進員より、令和6年元日に発生した能登半島地震のビデオ視聴から、「避難する意識及びお互い声を掛け合う事」が避難行動において大切な事だと説明を受けました。

また、令和5年10月9日（月）に地震の揺れは感じない中で発令された、津波注意報について解説があり、「津波注意報」「津波警報」「大津波警報」の音源を聞いてそれぞれの違いを確認しました。

最後に段ボールトイレを自宅のトイレと仮定し、断水時でも自宅のトイレが使える方法を理解して防災講話を終了しました。

無鹿 1 区防災講話

無鹿1区自主防災組織（梶本幸延会長）は、令和六年八月三日（土）に無鹿1区公民館で防災講話を行いました。

梶本会長から、近年の自然災害による無鹿1

区公民館の被害状況の説明があり、今後の対策について報告がありました。

防災推進員より、自主防災組織の目的及び各班の役割などについて説明がありました。

また、ハザードマップの色を確認し、その色が無鹿1区の災害リスクを表示していることをスライドで確認し、津波・洪水・高潮浸水エリアと浸水深の違いを理解しました。最後に、「

無鹿1区自主防災組織の活動をより理解する為、今後も勉強会を開催したい」と挨拶があり、防災講話を終了しました。

J A 延岡土々呂支部

女性部防災講話

J A 延岡土々呂支部女性部は、令和六年八月二十二日（木）に防災講話を行いました。

土々呂地区に伝わる「琴姫の松」のビデオ鑑賞後、女性視点の非常持出袋の内容品について参加者全員で意見交換しました。ドライシャンプー、乳液、ロングスカートなど準備すると良いなどの紹介がありました。



【各班ごと集合】



【会長挨拶です】

防災訓練・講話等予定

10月6日（日）
・野田つつじ団地防災訓練
午前10時～
つつじ団地集会場

10月20日（日）
・長浜町区防災訓練
午前 9時～
長浜公民館

・若葉北区防災講話
午前10時30分～
若葉北区公民館

10月26日（土）
・中島町防災訓練
時間確認中
中島公民館

・出北1区防災訓練
午前10時～
金重公民館

10月27日（日）
・恒富、西小路、出口区防災訓練
午前 9時～
延岡西小学校

・伊達区防災訓練
午前 9時～
伊達公民館

・富美山あさひ台区防災講話
午前9時・10時30分～
あさひ台集会場

出前講座

自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- ・内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導（講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等）
- ・会場：各地域（公民館など）
防災研修センター
- ・申し込み先：消防本部
警防課 警防係
TEL22-7105
FAX31-0303

宮崎県防災土出前講座

- ・内容：宮崎県内のご希望の会場に防災士を派遣し、体験学習や講演を中心に防災・減災についての講座を実施
- ・申し込み先：宮崎県防災士ネットワーク
TEL0985-55-0477
FAX0985-55-0467